

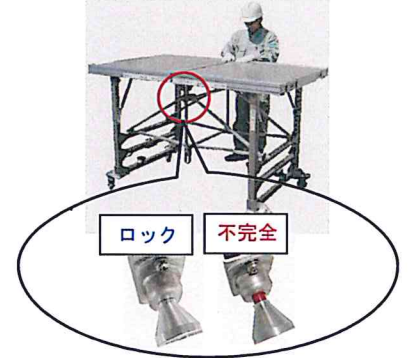
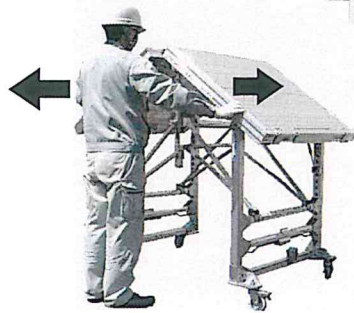
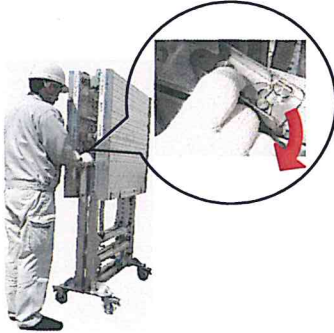
コンステージの使い方



組立手順を守らないと死亡事故や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。必ず組立手順を守ってください。

1. 使用状態にするとき

- ① 収納フックを解除します。(1箇所)
- ② 作業床側面を持って開きます。(脚輪ブレーキは解除)
- ③ 作業床面が水平となるように床面を押さえ、開き止めにロックします。



開き止めロックは作業床の両側面にあります
必ず2箇所ロック!

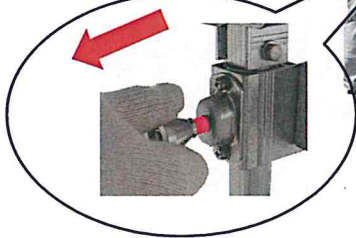
2. 収納（折畳む）状態にするとき

- ① 作業床面を押さえながら開き止めロックを解除します。(1箇所)
- ② 向かい側面も同様に作業床面を押さえ開き止めに解除します。(1箇所)

① 作業床を片手で押さえながら



② 解除
(つまみを引っ張る)



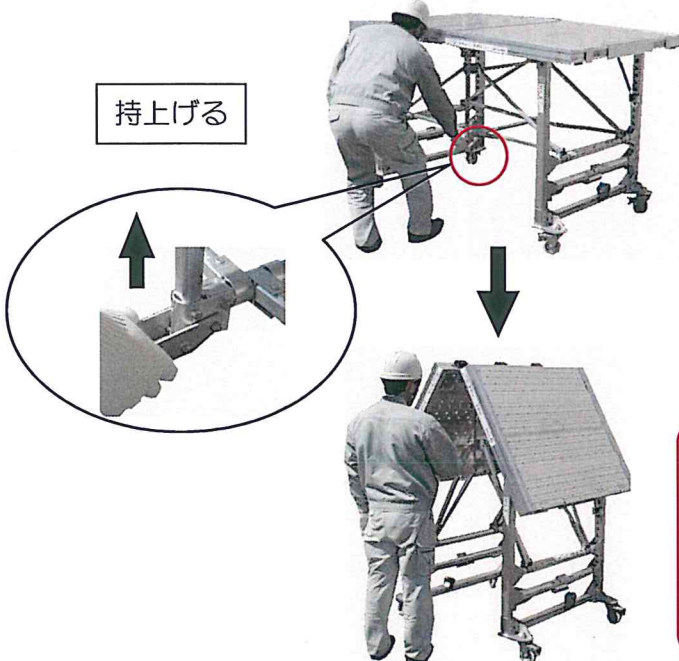
③ つまみを引っ張った状態で少し作業床を持上げておいてください



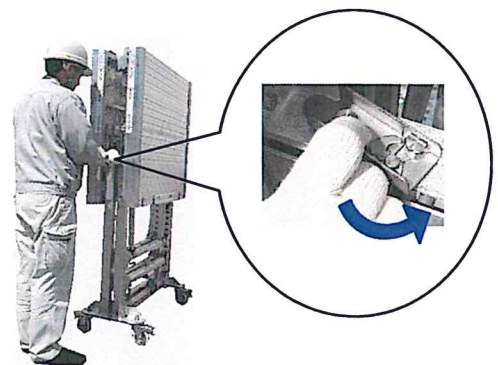
作業床が山形になります

- ③ 開き止め金具下端の取手を持って、上方向に持上げます(取手は1箇所しかありません)
- ④ 収納フックをロックします。(1箇所)

持上げる



- ④ 収納フックをロックします。(1箇所)



本体に乗る前に以下のロック箇所を確実に確認すること

- 本体中央部、左右の開き止めロック確認! (2箇所)
- 脚柱部、左右の脚柱ロック飛び出し確認! (4箇所)
- 脚柱、安全ロック確認! (2箇所)
- 脚輪、ブレーキロック確認 (4箇所)

コンステージの使い方



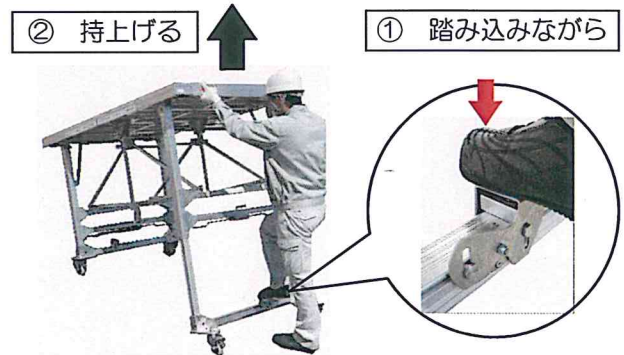
組立手順を守らないと死亡事故や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。必ず組立手順を守ってください。

3. 任意の高さに伸ばすとき

① 脚柱横さん部の安全ロックを解除します。
(1箇所)

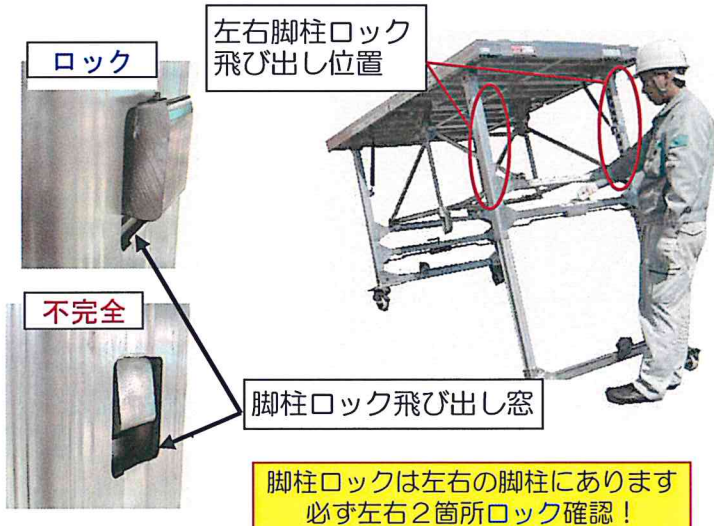


② 伸縮ペダルを踏み込んだ状態を保持し、作業床を上げます。
(伸縮ペダルを踏む時に、少し作業床を持上げると楽に踏み込むことができます)



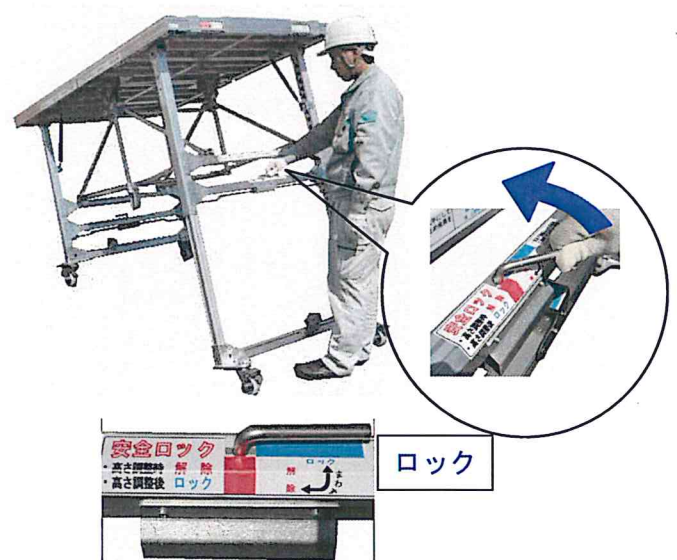
③ 任意の高さになったら、伸縮ペダルから足を外し脚柱ロックをかけます。(左右2箇所)

※ 脚柱ロックが飛び出し窓から飛び出していない場合は伸縮ペダルは踏まず、作業床を少し持ち上げてロック(脚注ロックの飛び出し)を確認してください。



④ 安全ロックをロックします。

※ 安全ロックは左右の脚柱ロックが確実にロック(飛び出し)していないとロックできません。



⑤ 手順①～④と同じ手順でもう一方側の脚柱に伸ばします。

任意の高さで伸縮ペダルから足を外し、脚柱ロック飛び出しを確認し、安全ロックをロックする。



脚柱ロックは左右の脚柱にあります 必ず左右2箇所ロック確認!

4. 高さを縮めるとき

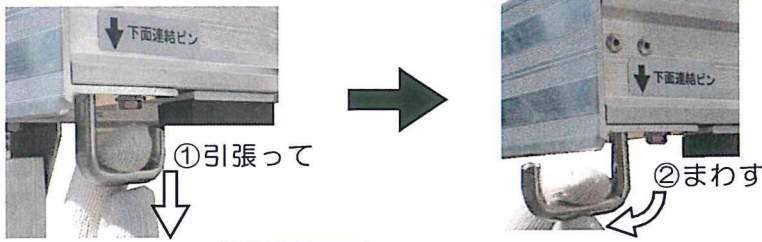
「3. 任意の高さに伸ばすとき」の逆の手順で縮めます。

- ① 脚柱横さん部の安全ロックを解除します。
- ② 作業床を少し持上げ、伸縮ペダルを踏み込んだ状態を保持し、作業床を降ろします。(作業床を手前に引く感じで降ろすと楽に行えます)
- ③ 安全ロックをロックします。
- ④ 手順①～③と同手順でもう一方側の脚柱を縮めます。

コンステージの使い方（連結使用）

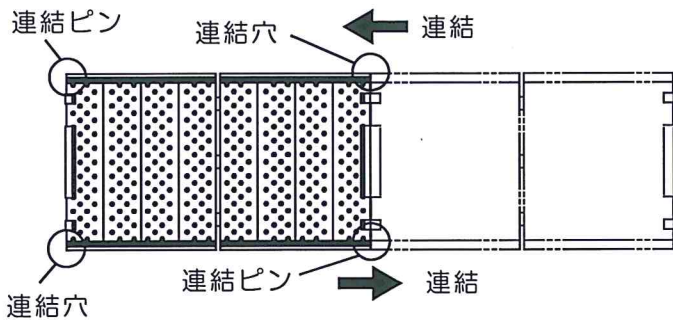
1. 本体を2台以上連結する

- ① コンステージを2台以上連結して使用するとき、作業床下面の連結ピンを使用します。
連結ピンは作業床角部の対角上に1台当たり2箇所ついています。

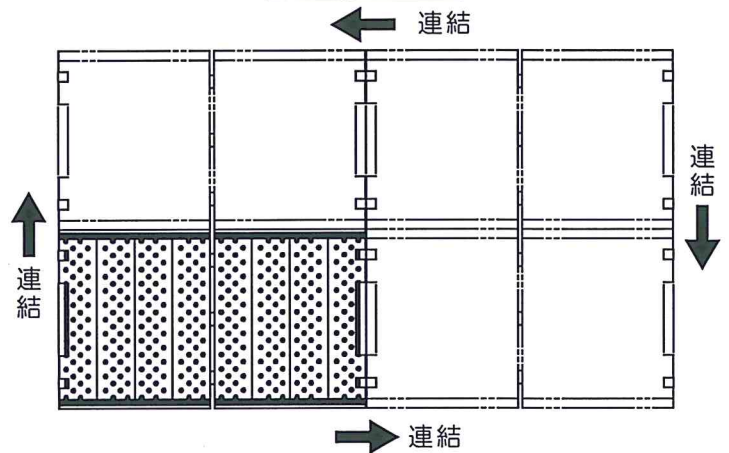


横連結

- 連結ピンは連結するコンステージの連結ピン差込穴に確実に差し込んでください。
- 脚輪ブレーキは必ずロックして使用してください。



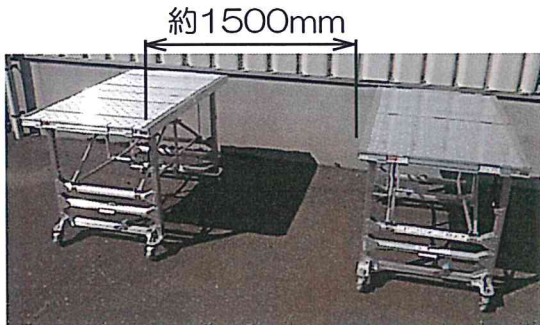
縦横連結



2. 連結ブリッジで連結する

※連結ブリッジはオプションです。

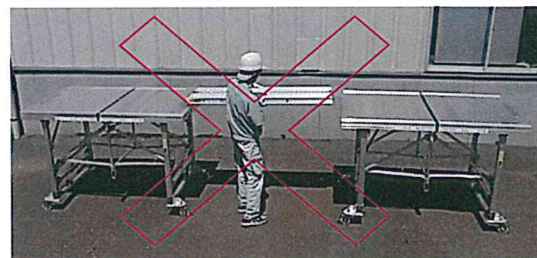
- ① コンステージを仮配置します
※ コンステージ2台のうち、1台は脚輪のブレーキをかけておいてください。
- ② 連結ブリッジの取付ピンをコンステージの作業床端部カバーの取付穴に差込みます。



- ③ セット完了
※ 連結ブリッジは4枚並列にセットできます。



● 作業床の妻側方向に連結ブリッジはセットできません



(浮上り防止フック)

- 浮上り防止のフックがロックしているか確認してください。
- 連結ブリッジをセットするときは、本体との水平を確認してください。
- 連結ブリッジは必ず作業床の決められた位置にセットしてください。

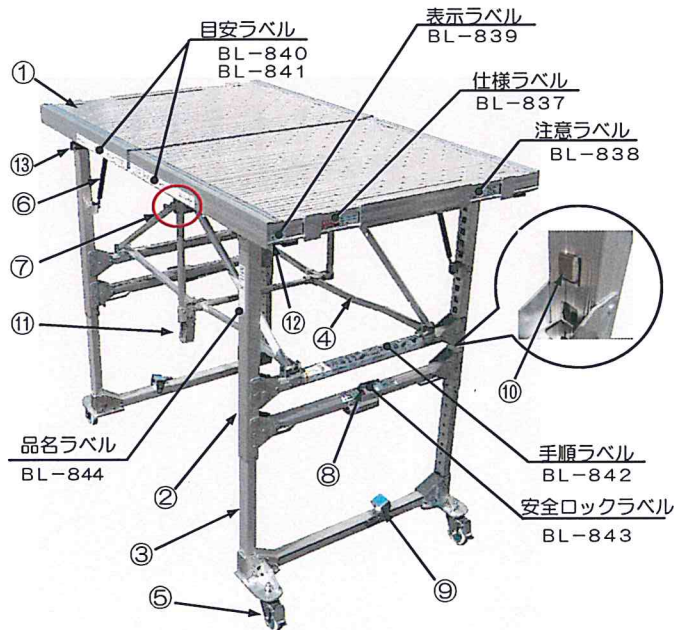


ロック確認

お使いになる前に、必ずお読みください。

⚠ 使用上の注意事項

最大積載質量 200kg



① 作業床	⑥ ダンパー	⑪ 取手
② 脚柱	⑦ 開き止めロック	⑫ 連結ピン
③ スライド脚柱	⑧ 安全ロック	⑬ 収納フック
④ 開き止め金具	⑨ 伸縮ペダル	
⑤ 脚輪	⑩ 脚柱ロック	

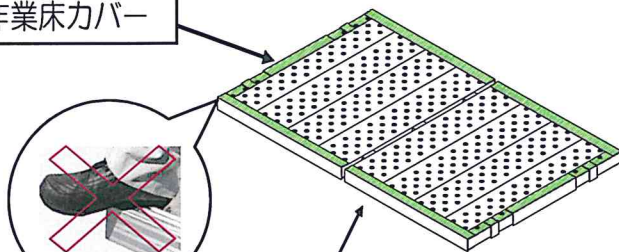
(単位 mm)

型式	作業床サイズ	使用高さ	調節ピッチ	重量
MKT-1750	1785 ×1100	1140 ~1750	43.5 (14段階)	65kg

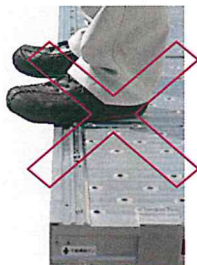
⚠ 警告

- 作業床端部に乗っての作業はせずなるべく作業床端のカバーを踏まない位置で作業してください。
 - ・局部的に過大な荷重がかかると転倒する恐れ有り
 - ・作業中、上ばかりに気をとられていると踏み外しによる転落の恐れ有り

作業床カバー



作業床カバー



最重要項目

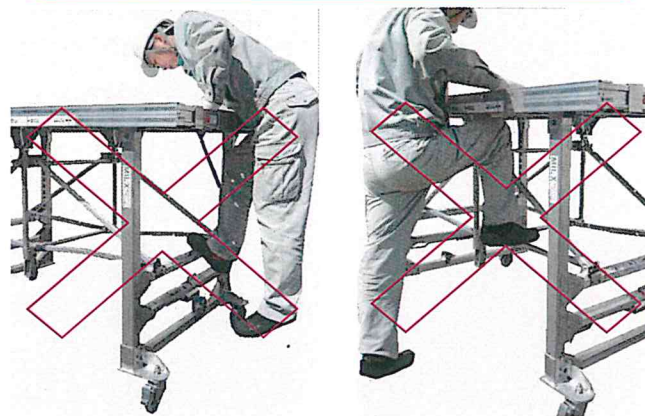
本体に乗る前に以下のロック箇所を確実に確認すること

- 本体中央部、左右の開き止めロック確認！（2箇所）
- 脚柱部、左右の脚柱ロック飛び出し確認！（4箇所）
- 脚柱、安全ロック確認！（2箇所）
- 脚輪、ブレーキロック確認（4箇所）

	ロック	解除（不完全）
開き止めロック		
脚柱ロック		
安全ロック		

⚠ 警告

- 直接本体作業床に乗らないでください。
(専用のコンステーはしご、他安定した作業台等を使用し安全に作業床へアクセスしてください)
 - ・局部的に過大な荷重がかかると転倒する恐れ有り
 - ・開き止め金具や横さんから無理して乗ると、変形や破損の恐れ有り
 - ・作業床よりも外側に荷重がかかると本体転倒の恐れ有り



- 移動式室内足場「コンステー」は、正しく使われていない場合転倒や転落の危険があります。お使いになる時には本製品の安定した状態を確認してください。
- 取扱説明書に書かれた使い方以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任は負いかねますのでご了承ください。
- 本体を傷つけるような、乱暴な取扱いをしないでください。